

令和3年度事業報告書

I. 人材育成事業

今年度のキャンプ事業は、新型コロナウイルス感染症の減少や増加を繰り返すといった時期を考慮し、また、全国地域の蔓延防止措置の発令状況を見極めながら実施しました。

プログラムは、昨年度試行的に行ったオンラインと対面を組み合わせた独自プログラムを取入れ、感染対策を徹底した上で行いました。

1. スペースキャンプ事業
2. 情報発信(宇宙教育テレビ、宇宙情報誌等)事業
3. webによる普及啓発事業
4. 将来の特定の活動「2020年宇宙の旅」事業(特定費用準備資金)
5. 理事会及び評議員会の開催

1. スペースキャンプ事業

(1) 種子島スペースキャンプ

コロナ禍でしばらく種子島キャンプは中止が続いていましたが、蔓延防止措置の解除を見越し、例年夏休みに実施していたキャンプを春休みの時期に変更し、実施しました。

また、コロナ対策の一環として、日数や参加人数を減らすほか、低学年は保護者同伴を条件にし、プログラムでは、オンラインでモデルロケットの作り方を学び、各自の部屋で組立てたものを屋外グラウンドで打上げることで、密集を避ける工夫をしました。

日 程： 2022年3月19日(土)～21日(月・祝) 2泊3日
場 所： 鹿児島市内(京セラホテル)及び種子島
主 催： 公益財団法人日本宇宙少年団
対 象： YAC団員及び一般
参 加： 幼児、小学生、中学生、保護者 (計)24名
行 程：

スケジュール	主な内容
1日目 (鹿児島市内)	ホテル集合 Zoomでオリエンテーションとモデルロケット制作 夕食後、pcを使って「種子島宇宙センター大型ロケット打上げ射場をジオラマで学ぼう」を体験、体験後 Zoomで感想発表
2日目 (種子島)	種子島宇宙センターバスツアー(射場見学等) 種子島科学技術館見学 広田遺跡ミュージアム見学 鉄砲館見学
3日目 (種子島・ 鹿児島市内)	あっぱーらんど多目的グラウンドでモデルロケット打上げ(4級ライセンスに挑戦) 鹿児島水族館内会議室で感想発表 解散

※本キャンプは、Northrop Grumman 寄附金を使い実施しました

(2) YAC宇宙レポートin種子島

新型ロケット「H3」の延期に伴い、「YAC宇宙レポートin種子島」は実施しませんでした。

(3) 筑波スペースキャンプ

昨年度に続き、コロナ対策の一環として、ホテルの部屋を閉鎖環境に見立て、各部屋からパソコンを使

い、講義や地上管制官・月ゲートウェイ・ルナクルーザーに分かれ、ミッションに挑戦してもらいました。

オンラインの利点を活かし体験してもらうことで、実際 JAXA の宇宙飛行士や管制官は日々このような訓練を行っていることやコミュニケーション力の大切さを学びました。

また、種子島スペースキャンプ同様に、オンラインでモデルロケットの作り方を学び、各自の部屋で組立てたものをつくば市の近隣公園で打上げ、4級あるいは3級ライセンスを取得しました。

日 程：2022年3月26日(土)～28日(月) 2泊3日
場 所：アーバンホテル筑波
主 催：公益財団法人日本宇宙少年団
対 象：YAC団員及び一般
参 加：小学3年生～中学3年生と保護者 (計)15名
講 師：柳川孝二(JAXAOB/YAC 相談役)、上垣内茂樹(JAXAOB/YAC 理事)
行 程：

スケジュール	主な内容
1 日目	ホテル集合 Zoom でオリエンテーションとモデルロケット制作 夕食後、zoom でチームビルディング
2 日目	地上管制官「月軌道中継ゲートウェイ」「月(宇宙飛行士)」の役割に分かれて各部屋からオンライン講義とミッションに挑戦！ モデルロケット打上げ(筑波北部緑地) 夕食後、体験発表・修了式
3 日目	筑波宇宙センターへ各自移動 筑波宇宙センタースペースドーム見学及びお土産購入 筑波宇宙センター(解散) TX つくば駅(解散)

※本キャンプは、Northrop Grumman 寄附金を使い実施しました

2. 情報発信(宇宙教育テレビ、宇宙情報誌等)事業

(1)「宇宙教育テレビ」放送

今年度は、宇宙関連トピックや宇宙教育イベントに合わせたインターネット情報番組の配信はありませんでした。

(2)宇宙情報誌「宇宙のとびら」発送

宇宙に関わる様々な分野の方の活動や宇宙への思い、宇宙及び科学に関する最新のニュースや新しい科学の発見などを誌面で紹介し、子どもたちの持つ冒険心・匠の心・科学する心を育むことを目的として、宇宙教育情報誌の編集協力等を行い、YAC団員及びYAC関係者へ発送しました。

【発行】

- 6月:No.056「星出宇宙飛行士、ISSへ！」2021年夏号
- 9月:No.057「お帰りなさい。野口宇宙飛行士！」2021年秋号
- 12月:No.058「みちびき」打上げ成功！」2022年冬号
- 3月:No.059「日本のローバーが月面を走る日」2022年春号

(3)YAC通信の発行

YAC団員向けに、これから予定するイベントの告知や終了したイベントの報告、コラム等を「YAC通信」として年4回(6月、9月、12月、3月)発行し、YAC 団員及び YAC 関係者へ発送しました。

(4)付録教材

子ども達の宇宙への興味・関心を持たせる工夫を取り入れた簡易教材を、宇宙情報誌「宇宙のとびら」に同封しYAC 団員及び関係者へ発送しました。宇宙を旅した「YAC 宇宙 ASAGAO」の種は団員以外にも一般の希望者に無償で配布し、観察レポートをホームページからダウンロードできるようにしました。

6月：市村アイデア賞に挑戦しよう！

9月：ジェームズウェブ望遠鏡クリアファイル

12月：夢チャレンジ2021→2022

そらとび手帳2022

3月：「一家に1枚」ポスター「ガラス」～人類と歩んできた万能材料～2022（文部科学省提供）
宇宙を旅した「YAC 宇宙 ASAGAO」を育てよう！観察レポート用紙

3. Web による普及啓発事業

(1)分団等連携団体との協力の促進

①分団等との連携協力

分団及び団員、一般からの定常的な問合せや分団からの相談に応じてアドバイスをを行いました。

②第11回衛星データ利用コンテスト

全国の小中学生・高校生に、人工衛星のデータを利用し自ら課題を見つけ調査・分析に取り組む機会を提供し、宇宙を身近に感じるとともに地球・生命の大切さや宇宙開発の意義などを学んでもらうことを目的として実施しました。webサイトでは過去に取組んだ成果や実際に衛星データを使用する体験ツールを公開、提供しています。

期 間：2021年7月10日～2022年1月31日

応募資格：小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒のグループ及び個人

③「だいち2号に写ろう！」

衛星データの能動的処理を活用した教育方法の開発をテーマとして、平成25年5月、JAXA共同研究の承諾を受け、平成26年度より全国のYAC団員及び一般の子どもを対象にYAC分団共通プログラム「だいち2号に写ろう！」を企画し実施しています。

子供たち自身がコーナー反射鏡(CR)などの反射体を製作し、ALOS-2の観測画像に写り込んだ後、その画像を独自ソフトウェアで分析し、自分たちで製作した反射体を観測画像の中から発見するという宇宙ホンモノ体験を行います。本年度も「第8回反射体を設置してだいち2号に写ろう」を実施して、YAC分団などへ当日の活動支援や反射体の製作方法や設置方法など事前のアドバイスなどをしました。これらの「だいち2号に写ろう！」の情報は、日本宇宙少年団ホームページに掲載しています。

④分団長会議(連携団体長会議)

毎年、全国から日本宇宙少年団の分団長が集う場として分団長会議を設け、財団との連携協力を図ることを目的に、各地域の分団活動が活性化するための方策を検討することや活動組織相互の情報交換等が行われました。本年度はオンラインで実施しました。1日目に北陸信越地区ブロック小林分団長が議長となり、財団の運営状況や分団・団員の推移等について事務局より報告と活動委員会より各支部の活動報告及び情報提供がありました。また、最後にはYAC活動の共通課題について議論を行い、出席分団長より活発な意見をいただきました。

期 間：令和3年11月21日(日)

場 所：オンライン会議システム「Zoom」での実施

参加分団数：1地方本部2支部38分団

⑤活動委員会

分団等連携団体との協力の促進を図るために、活動委員会として、「第11回衛星データ利用コンテスト」「だいち2号に写ろう！」「分団長会議」「宇宙教育指導者セミナーの開催」「YAC分団の活動実態調査」「2020年宇宙の旅・YAC全国ワークショップ2020」「中高生向け宇宙基礎講座」「講座等のインタ

ーネット配信」「新たなる挑戦地球型惑星を目指して」「YAC かわら版」「宇宙教育誌の発刊」「全国水ロケット大会」の企画・推進を行いました。

(2)宇宙教育指導者セミナーの開催

社会教育団体活動の指導者育成を目的とするセミナー(高校生を除く18才以上を対象)を、JAXA宇宙教育センターと(公財)日本宇宙少年団が主催となり、開催地域と連携協力しながら、オンラインで以下のとおり実施しました。

- ① 宇宙教育オンラインセミナー(2021年7月11日(日) 人数 45名)
- ② 宇宙教育オンラインセミナー(2021年8月14日(土)人数 69名)
- ③ 宇宙教育オンラインセミナー(2021年8月29日(日)人数 66名)
- ④ 宇宙教育オンラインセミナー(2021年9月19日(日)人数 70名)
- ⑤ 宇宙教育オンラインセミナー(2021年10月24日(日)人数 100名)
- ⑥ 宇宙教育オンラインセミナー(2021年10月24日(日)人数 60名)
- ⑦ 宇宙教育オンラインセミナー(2021年12月5日(日)人数 83名(現地対面9名、オンライン74名))
- ⑧ 宇宙教育オンラインセミナー(2022年1月9日(日)人数 60名)
- ⑨ 宇宙教育オンラインセミナー(2022年2月26日(土)人数 54名)
- ⑩ 宇宙教育オンラインセミナー(2022年3月12日(土)人数 50名)

(3)講師派遣等

広く一般を対象に宇宙及び科学に関する知識の普及啓発、宇宙教育の促進を目的に、その他事業として、以下のとおりイベントへの講師派遣及び監修等を行いました。

- ① (株)KADOKAWA
内容:「宇宙なんちゃら こてつくん」WEBまんが 監修
- ② 第127回和歌山放送情報懇談会講演(2021年4月16日)
- ③ 星出宇宙飛行士応援企画YACオンライン「クルードラゴン2」講師解説(2021年4月17日)
- ④ 宇宙シンポジウムin串本 講演(2021年7月24日)
- ⑤ オンライン夏休み自由研究フェス2021 宇宙飛行士テストに挑戦! 宇宙兄さんズ自由研究ワークショップ(2021年7月24日)
- ⑥ 1回目 コレド室町テラス内「誠品生活日本橋/有隣堂」夏休み宇宙イベント リモート講演(2021年8月15日)
- ⑦ 宇宙兄さんズによるオンラインワークショップin科学技術館(2021年8月21日)
- ⑧ 2回目 コレド室町テラス内「誠品生活日本橋/有隣堂」夏休み宇宙イベント リモート講演(2021年8月22日)
- ⑨ やっくま9月例会 宇宙飛行士になろうぜ!!(2021年9月11日)
- ⑩ さぬきこどもの国(コロナ感染拡大に伴い8月から12月に延期)
宇宙飛行士検定～講演会～(2021年12月11日(講演)、12日(宇宙飛行士検定ワークショップ))
- ⑪ ジェームズウェブ望遠鏡オンライン講義(2021年12月18日)
- ⑫ 和歌山県串本町における宇宙ワークショップ(町民向け2021年12月11日、観光ガイド向け2021年12月12日)
- ⑬ 神奈川県逗子市 コズミックカレッジ 宇宙飛行士に挑戦(2022年1月9日、2月12日)
- ⑭ 沖縄県名護市 宇宙教室(2022年2月12日)

(4)その他

独立行政法人国立青少年教育振興機構の令和3年度こども夢基金助成金に申請し、子どもを対象にインターネットの環境を通じて提供することができる教材の開発・普及活動「ウ.科学体験活動」の分野で企画採択を受け、「種子島宇宙センター大型ロケット射場をジオラマで詳しく学ぼう!」のWebコンテンツを制作しました。

本コンテンツは、H3ロケットを題材に、ロケット製造の過程から射場に運び込まれるまでを映像とクイズを交え、要点を分かり易く学ぶことができます。また、種子島宇宙センター大型ロケット発射場(1/500サイズ)のジオラマでは、子どもが興味ある様々な施設をクリックすると解説が出る仕組みになっており、一つ一つ詳しく学ぶ

仕組みになっています。

Webサイトアドレス

<https://learning-tanegashima-launch-site.yac-j.or.jp/>

4. 将来の特定の活動「2020年宇宙の旅」事業(特定費用準備資金)

新型コロナウイルス感染の影響を受け、計画を次年度に繰り越して実施することにしました。

5. 理事会及び評議員会の開催

(1)理事会

令和3年度 第1回理事会

- 1.日 時 令和3年6月2日(水) 15:00より
- 2.開催形式 web会議システム「Zoom」による開催
- 3.審議事項
第1号議案 令和2年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について

令和3年度 第2回理事会

- 1.日 付 令和3年6月29日(火)
- 2.開催形式 書面決議
- 3.審議事項
第1号議案 理事長の選定の件

令和3年度 第3回理事会

- 1.日 時 令和4年3月14日(水) 14:00より
- 2.開催形式 web会議システム「Zoom」による開催
- 3.審議事項
第1号議案 令和4年度事業計画書(案)及び令和4年度収支計画書(案)について
第2号議案 経理規定の改定(案)について
第3号議案 2022年度からのYAC活動委員会のミッション案
及び担当・必要経費・必要経費の原資表について

(2)評議員会

令和3年度 定時評議員会(書面決議)

- 1.日 時
令和3年6月17日提案、令和3年6月22日評議員会の決議があったものとみなされた日
- 2.審議事項
第1号議案 令和2年度決算書類(計算書類・財産目録の承認)承認の件
第2号議案 理事1名選任の件

令和3年度 第2回評議員会(書面決議)

- 1.日 時
令和3年9月1日提案、令和3年9月17日評議員会の決議があったものとみなされた日
- 2.審議事項
第1号議案 評議員2名の選任の件

以上